

# 国際会計研究学会 第40回研究大会

## 統一論題 サステナビリティ開示の現状と課題

2023（令和5）年  
10月27日（金）理事会他  
10月28日（土）研究大会  
10月29日（日）研究大会

近畿大学東大阪キャンパス  
21号館5階教室  
（対面開催）

### 国際会計研究学会 第40回研究大会準備委員会

委員長 浦崎直浩  
委員 和田博志 高原利栄子  
戸田統久 平川 茂  
仲尾次洋子 姚 小佳  
朱 愷雯 張 姣

〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1  
近畿大学経営学部 浦崎直浩研究室内  
直通 06-4307-3265 jaias40kindai@gmail.com

### 統一論題討論 (14:00-15:30 21-534 教室)

座長 梶原 晃  
報告者 阪 智香 水口 剛 島永和幸 中野貴之  
ディスカッサント  
浅野敬志（慶應義塾大学） 音川和久（神戸大学）

閉会挨拶 和田博志（近畿大学）

### 参加登録手続き等のご案内

(1) 大会参加費等は以下の通りとなっております。

- ①参加費 会員3,000円、非会員5,000円
  - ②懇親会費 6,000円（当日申し込み不可）
- ※当日は名札用の名刺をご持参ください。

(2) ご参加の方は、準備委員長名義のゆうちょ銀行口座へ**10月6日（金）**までに該当金額（会員の場合、3,000円又は9,000円）をお振り込みください。大会・懇親会へのご参加は、振込みの金額によって確認させていただきます。

店名 四〇八（ヨンゼロハチ） 普通預金 7991142  
口座名義 ウラサキ ナオヒロ

**【重要】** 振込人の名義は、99氏名（カナ入力）、例）99 キンダイタロウ、としてください。領収書は学会当日受付にてお渡しいたします。組織名で振り込みされる場合は、準備委員会アドレスへ日付と個人名をお知らせください。

(3) 10月28日（土）・29日（日）の昼食につきましては、近畿大学東大阪キャンパス西門近くの各種食堂・ラーメン店・コンビニをご利用ください。あるいは、コンビニで軽食等を事前にご購入の上ご参加ください。

(4) 近畿大学東大阪キャンパスへのアクセス

近鉄鶴橋駅2番線ホームで近鉄大阪線・普通電車（高安・大和朝倉等行き）を利用し長瀬駅（所要時間約10分）で下車してください。大学までは徒歩10分です。

<https://www.kindai.ac.jp/access/#campus>

### 自由論題報告 (報告20分・質疑10分)

8:50-9:20	第1会場 21-535 教室 司会 與三野禎倫（神戸大学） (1) 「IFRS適用企業の財務情報の比較可能性に関する国際比較—国家の特性の影響—」 鷺津 泉（愛知学院大学非常勤講師）
9:25-9:55	(2) 「当初認識時におけるのれんの構成要素の実証的分析」 島崎杉雄（国士舘大学）
8:50-9:20	第2会場 21-536 教室 司会 藤井秀樹（金沢学院大学） (1) 「暗号資産デリバティブを用いたヘッジ取引に関する検討」 李 焱（駒澤大学）
9:25-9:55	(2) 「バッターの会計理論の再評価—Vatter（1971）の所論を中心として—」 竹島貞治（金沢大学）

### 統一論題報告 21-534 教室

10:00-10:10	座長 解題 梶原 晃（久留米大学）
10:10-10:40	(1) 「サステナビリティ開示制度の動向」 阪 智香（関西学院大学）
10:40-11:10	(2) 「インパクトファイナンスとサステナビリティ情報開示—S指標からの示唆—」 水口 剛（高崎経済大学）
11:15-11:45	(3) 「人的資本情報開示の義務化と課題」 島永和幸（神戸学院大学）
11:45-12:15	(4) 「税情報の開示—EU指令が迫る日本企業のディスクローチャー課題—」 中野貴之（法政大学）

### 研究グループ中間報告 21-534 教室

13:00-13:50	司会 古庄 修（青山学院大学）
報告30分	「非財務情報の開示と企業価値」
質疑20分	主査 大鹿智基（早稲田大学）

## ご挨拶

### 会員各位

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
本年5月にご案内の通り、近畿大学東大阪キャンパスにて国際会計研究学会第40回研究大会を対面で開催いたします。統一論題は、「サステナビリティ開示の現状と課題」とさせていただきます。

周知のように、2023年6月26日に国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）からIFRS S1号及びIFRS S2号が公表されました。本基準は、投資意思決定に対するサステナビリティ情報の比較可能性・信頼性の向上に寄与する基準であると謳われています。

そのような基準設定の動向に関連して、この分野の第一線で活躍されてきた5名の研究者をお招きし、内外におけるサステナビリティ開示制度の動向、インパクトファイナンスとの関連、人的資本や税に関する情報開示についてご報告いただき、討論では2名のディスカッサントを交えて議論を深め将来の課題を明らかにすることを統一論題の目的としております。

自由論題では9名の研究者から応募があり興味深い研究報告が期待されます。研究グループ報告では非財務情報と企業価値に関する中間報告があります。

従来のプログラムに加えて、韓国セッション、IASB支援プロジェクトにおきましても貴重な研究報告・討論が予定されております。また、第40回研究大会を記念しISSBの小森博司理事よりビデオメッセージをいただいております。

本大会のプログラム編成にお力添えをいただきました方々にお礼を申し上げますとともに、盛会となりますよう多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2023年9月1日

準備委員長  
浦崎直浩

## 研究大会プログラム

10月27日（金）

13:00-15:00	学会賞審査委員会（大学院演習室4）＊
15:00-17:00	理事会（経営学部・会議室）＊

＊いずれも21号館8F

10月28日（土）

受付 9:30～17:30 21号館・5階  
会員控室 21-539教室  
役員控室 21-543教室  
準備委員会控室 21-542教室

自由論題報告（報告20分・質疑10分）	
10:30-11:00	第1会場 21-535教室 司会 山崎秀彦（専修大学） (1)「継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に対する監査人の判断について」 那須伸裕（公認会計士） 司会 向 伊知郎（愛知学院大学）
11:05-11:35	(2)「組織再編に関する投資効率性と財務報告の質との関係」 奥原貴士（四日市大学）
11:40-12:10	(3)「日本におけるIFRS任意適用企業の退職給付積立状況の価値関連性－投資機会と企業の投資行動に注目して－」 藤田直樹（静岡産業大学）
11:05-11:35	第2会場 21-536教室 司会 草野真樹（京都大学） (1)「サステナビリティ情報の有用性－会計的視点からの考察－」 鳥飼裕一（東洋大学）
11:40-12:10	(2)「アート作品にとって価値とはなにか」 真田正次（京都橘大学）

### 会員総会 21-534 教室

13:00-14:00	開会挨拶 浦崎直浩（近畿大学） 会長挨拶 小西範幸（青山学院大学） 議 事
-------------	---

### 第40回研究大会記念ビデオメッセージ

21-534 教室

14:15-14:45	「IFRS サステナビリティ開示基準：より良い意思決定のための、より良い情報」 ISSB・小森博司理事
-------------	--

### 韓国セッション 21-534 教室

14:50-16:10	司会 金 鍾勳（専修大学） 報告者（別紙参照）
-------------	----------------------------

### IASB 支援プロジェクト 21-534 教室

16:20-16:25	司会挨拶 角ヶ谷典幸（一橋大学）
16:25-16:45	ビデオメッセージ・鈴木理加（IASB 理事）
16:45-16:50	会長挨拶 小西範幸（青山学院大学）
16:50-17:10	研究報告 苗馨允（相山女学園大学）・首藤洋志（文教大学）・角ヶ谷典幸（一橋大学）
17:10-17:20	討論者コメント 野口倫央（愛知学院大学）
17:20-17:40	コメント Ann Tarca（IASB 理事）
17:40-17:45	Q & A

### 懇親会

18:00-19:30	11月ホール地下・生協食堂
-------------	---------------

10月29日（日）

受付 8:30～14:00 21号館・5階  
会員控室 21-539教室  
役員控室 21-543教室  
統一論題控室 21-540教室（28日も利用可）  
研究グループ控室 21-541教室（28日も利用可）  
準備委員会控室 21-542教室

# 国際会計研究学会

## 第40回研究大会プログラム（別紙）

2023年10月28日（土） 14:50-16:10

### 韓国セッション 21-534 教室

1. Auditing system in Korea and case of Order-Industry company A's fraudulent accounting

**Bae, Seong-Ho, Kyungpook National University, shobae@knu.ac.kr**

Jun, Hong-Joon, Shingu college

2. Does ESG Information Mitigate Accounting-based Market Anomaly? Evidence Based on Post Earnings Announcement Drift

**Shin, Hee-Jeong, Dong-Eui University, H.Maria.Shin@deu.ac.kr**

3. Does Information Risk on Fair Value of Financial Industry Change Auditor's Effort and Reporting Quality? - Case of Korea

**Shawn, Hyuk, Keimyung University, succman@naver.com**

Kang, Soon-Kyung, Keimyung University

Jung, Jae-Gyung, Dong-A University

Cheung, Joon-Hei, Daegu University

\* **Presenters of each paper were marked in bold.**